

一人ひとりが豊かに暮らせる社会を目指して

須恵町「あすばる出前講座」～男女共同参画と子育て相乗効果～(須恵町立幼稚園PTA連絡協議会など主催)が、5月29日(金)にアザレア幼稚園で行われました。

これは、福岡県男女共同参画センター「あすばる」が、一人ひとりがその個性と能力を発揮し、豊かに暮らせる同参画社会の推進を目的に、県内各地を巡回して行っている公開講座です。

この日の講座には、同幼稚園や幼稚園などの保護者約60人が参加しました。そして、福岡家庭教育研究所所長の南雲章江氏による、子育ての楽しみ方や人生の生き方などの講演がありました。



「喜べば、喜び事が喜んで、喜び連れて、喜んでやって来る」と話す南雲氏



身近な歴史に聞き入る児童たち

子どもたちが町の歴史を勉強

平成21年度第10回須恵町子ども会インリーダー研修会(須恵町子ども会育成会連絡協議会主催)が、6月6日(土)にアザレアホール須恵などで行われました。

これは、子ども会活動の中心となる小学校高学年や中学生の、リーダーシップの育成などを目的に行われているものです。この研修会に、児童約50人と各地区の関係者約30人が参加しました。

今回は、文化財専門職員による「須恵町の歴史を知ろう!」と題した講演と、町内の史跡めぐりが行われました。参加者は「(町内に)こんなにたくさん史跡があるのは知らなかった」「(研修会が)以外と楽しかったので(町の歴史を)もう少し知りたくなった」と話していました。



「市場原理主義がまん延し、官も民も利益だけを求めるようになった」と話す中嶋町長

やすらぎのある生活を送るために

平成21年度高齢者学級(須恵町老人クラブ連合会主催)の開講式が、5月19日(火)にアザレアホール須恵で行われました。

これは、町内の65歳以上の高齢者が、豊かで生きがいのある充実した生活を送ることを目的に、年5回行なっているものです。今回は、中嶋町長を講師に迎え「壊れた日本の国柄」と題した講演が行われ、約300人が参加しました。

同クラブ連合会の吉松哲一会長は、「家庭で一人でテレビを見ている人や一人ぼっちでごはんを食べている人、また、隣近所一人ぼっちの人がいたら呼んで、明るくゆとりとやすらぎのある生活を送りましょう。」と話されていました。

ちびっ子力士が熱戦を展開

第32回少年相撲大会(須恵町体育協会主催)が、6月14日(日)に第一小学校のグラウンドで行われました。大会結果は次のとおりです(上位3位まで、○は順位、敬称略)。

- 団体戦 ①一番田②南米里③新原A
- 個人戦 ○1年生①荒木颯次郎(新原)②久保洗人(川子1)③吉川大生(藤浦) ○2年生①片平真(乙植木)②早川哲司(新原)③野口修斗(大島原) ○3年生①松崎大将(恵西)②東龍志(恵西)③立花和士(新原) ○4年生①吉崎将志(山の神)②田辺大吾(甲植木)③中村豪志(上須恵) ○5年生①白水克弥(甲植木)②行定竜希(川子1)③川人悠汰(川子1) ○6年生①佐々木博輝(川子1)②田辺大夢(甲植木)③稲永琢良(乙植木)



豪やかな取り組みが繰り広げられた相撲大会

- 特別賞 ○躍進賞 一番田 ○ベストマナー賞 南米里 ○敢闘賞 新原 ○第二小PTA会長賞 一番田・南米里

練習の成果を十分に発揮した運動会

町内の小中学校で、5月下旬に運動会が行われました。中学校は5月24日(日)に、小学校は31日(日)に行われました。両日とも好天に恵まれ、多くの保護者や地域の人たちなどが見守る中で、組体操やリレー、ダンスなどが行われました。

第三小学校では、「第17回ふれあい運動会」が行われました。開会式の選手宣誓では、児童代表が「日ごろの練習の成果を十分に発揮し、正々堂々と戦うことを誓います」と力強く宣誓を行いました。

その後、ゲームやかっこなどの競技種目が組まれたプログラムを、学校とコミュニティが一緒になって繰り広げました。そして、選手たちには大きな声援や拍手が贈られていました。



力を合わせて競技を行う児童たち(第三小学校)

須恵クラブ(須恵バクハツクラブ)タスキをつないで優勝

第10回グローバルアリーナリレーマラソン大会(同マラソン実行委員会主催)が、5月17日(日)に宗像市のグローバルアリーナで行われました。

この大会に、須恵クラブ(長澤清美監督)が出場して、小学生部門で優勝(記録3時間16分29秒)を収めました。

この大会は、4~10人でつくるチームでフルマラソンの42.195kmを、たすきをつないで走るものです。当日は悪天候の中、県内をはじめ熊本県や佐賀県などから240チームが参加しました。

キャプテンの堤浩史朗くん(小6)は、「3年生から6年生までの10人が、力を合わせた成果が出せました。ドッジボールでも1位目指して頑張ります。」と話していました。



フルマラソンを10人で走りきり優勝をつかんだ須恵クラブの子どもたち